

2025年

2025年11月5日

札幌管区気象台

気象防災部 予報課

北海道地方 10月の天候

概況

— 低気圧の影響を受けにくく少雨。寒気の影響を受けやすく低温。 —

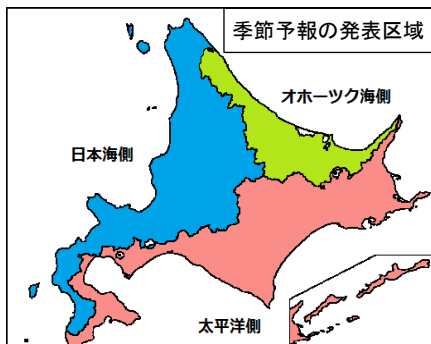
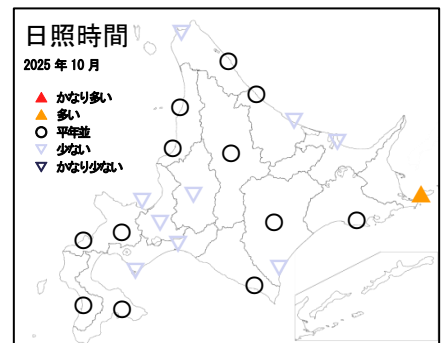
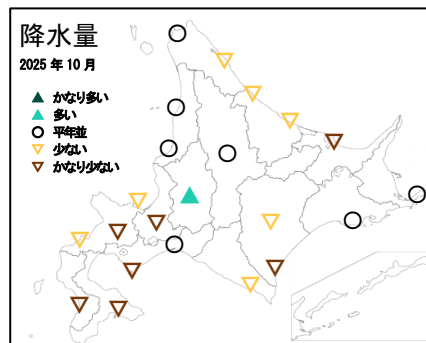
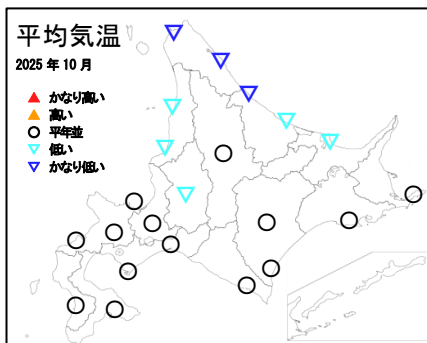
10月は、低気圧が北海道の南を通過することが多く、まとまった雨が降ることが少なかったため、北海道地方の降水量は少なかった。一方で、北や東から冷たく湿った空気が流れ込みやすく、曇りや雨または雪の日が多かったため、オホーツク海側と太平洋側では日照時間が少なかった。気温は、月の初めには大きく平年を上回ったが、その後は一変して寒気の影響を受けやすく、平年を下回る日が多かった。このため、月平均気温は低かった。

上旬：高気圧に覆われやすかったため、晴れた日が多かった。このため、北海道地方の降水量はかなり少なく、日照時間はかなり多かった。気温は、暖かい空気に覆われやすく、さらに低気圧に向かって南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、かなり高かった。旬平均気温の平年差は、北海道地方及び日本海側と太平洋側で、1946年の統計開始以降、10月上旬として高い方から第1位の記録となった。

中旬：低気圧が北海道の南を通過することが多く、北や東から冷たく湿った空気が流れ込みやすかった。このため曇りや雨または雪の日が多く、日照時間はかなり少なかった。気温は、大陸からの寒気の影響を受けやすかったため、オホーツク海側でかなり低く、日本海側で低かった。特に19日以降は強い寒気が入り、20日には日本海側やオホーツク海側で初雪を観測した。

下旬：強いシベリア高気圧が張り出して大陸からの寒気の影響を受けやすく、日本海側を中心に曇りや雨または雪の日が多かった。このため日照時間は日本海側でかなり少なく、オホーツク海側で少なかった。また、降水量は日本海側で多かった。寒気の影響を受けやすかったため、北海道地方の気温はかなり低かった。

階級分布図



- ※ 本資料では、次のような階級を用いる。「低い（少ない、小さい）」「平年並」「高い（多い、大きい）」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い（かなり少ない、かなり小さい）」「かなり高い（かなり多い、かなり大きい）」と表現する。
- ※ 概況欄における気温の高い・低い、降水量と日照時間の多い・少ない、積雪深の大きい・小さいという記述は、前項の階級を基準とする。かなり高い・かなり低い、かなり多い・かなり少ない、かなり大きい・かなり小さいについても同様。
- ※ データは速報値であり、後日変更される場合がある。

月の統計値(地域平均)

	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	-0.4	-	70	-	96	0
日本海側	-0.4	-	82	-	95	0
オホーツク海側	-0.8	--	56	-	97	-
太平洋側	-0.1	0	62	-	96	-

旬の統計値(地域平均)

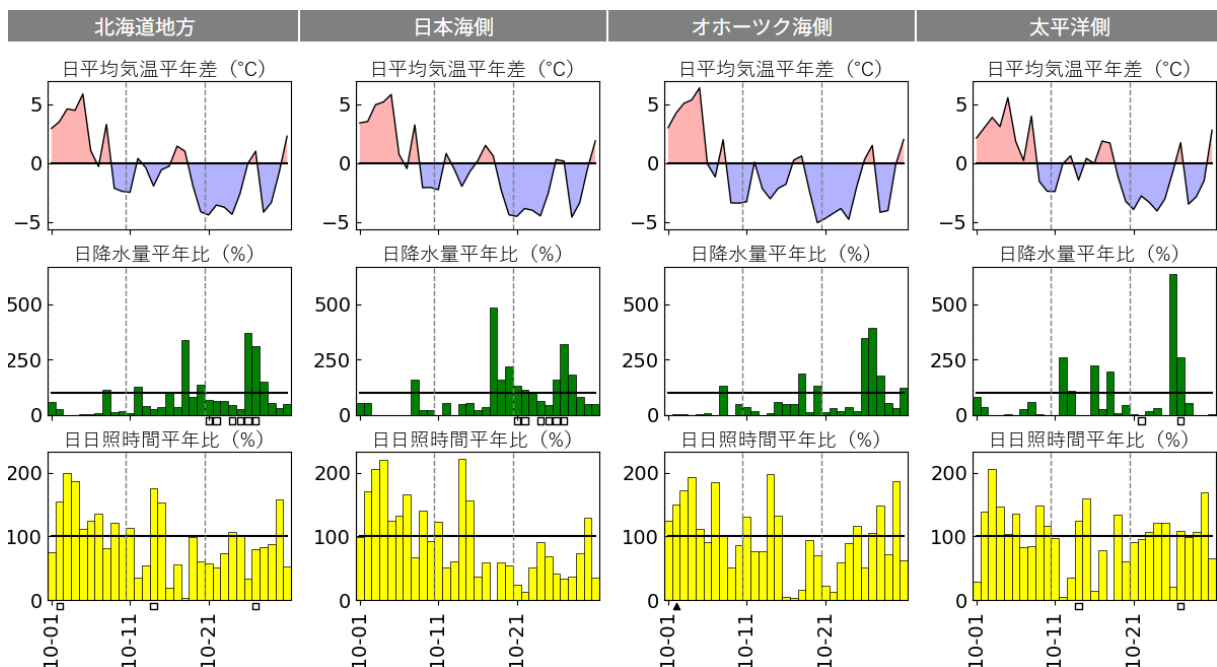
上旬	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+2.1	++	23	--	131	++
日本海側	+2.2	++	29	--	144	++
オホーツク海側	+1.8	++	17	--	126	+
太平洋側	+2.0	++	18	--	119	+

中旬	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	-0.9	-	91	0	76	--
日本海側	-0.9	-	106	0	82	-
オホーツク海側	-1.9	--	57	-	79	-
太平洋側	-0.3	0	90	0	67	--

下旬	平均気温		降水量		日照時間	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	-2.2	--	110	0	77	--
日本海側	-2.4	--	123	+	53	--
オホーツク海側	-2.2	--	108	0	83	-
太平洋側	-2.0	--	96	0	104	0

注) ・数値は、地域内の气象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の観測値の平年差または平年比の平均を示す。階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。

気象経過図



注) グラフ横軸(日付)の□、▲、×は、該当する日の地域平均データ作成においてそれぞれ、欠測となった地点を含む場合、欠測となった地点が一定割合以上の場合、全ての地点が欠測の場合であることを示す。

月の統計値（地点別）

官署名	平均気温			降水量			日照時間		
	本年 ℃	平年差 ℃	階級	本年 mm	平年比 %	階級	本年 h	平年比 %	階級
札幌	11.9	-0.2	0	55.0	50	--	133.4	91	-
稚内	10.1	-1.2	--	132.0	102	0	122.0	91	-
北見枝幸	9.1	-1.2	--	104.5	82	-	136.2	96	0
旭川	9.1	-0.3	0	106.5	101	0	123.2	98	0
留萌	10.5	-0.6	-	127.5	97	0	122.1	98	0
羽幌	10.6	-0.6	-	171.0	113	0	133.4	106	0
岩見沢	10.2	-0.6	-	121.0	110	+	125.0	90	-
倶知安	9.4	-0.3	0	72.0	56	--	115.5	90	0
小樽	11.6	-0.2	0	89.0	72	-	120.7	86	-
寿都	12.4	+0.3	0	94.5	74	-	113.7	94	0
網走	10.2	-0.7	-	40.0	45	--	151.0	96	-
紋別	9.8	-0.7	-	41.5	47	-	140.3	94	-
雄武	9.1	-0.7	--	45.0	49	-	150.3	100	0
釧路	10.7	-0.3	0	76.5	68	0	180.1	102	0
根室	11.3	-0.3	0	94.0	75	0	172.4	106	+
帯広	10.2	-0.1	0	31.5	37	-	160.6	96	0
広尾	11.1	-0.2	0	66.0	34	--	137.5	84	-
室蘭	12.8	-0.1	0	57.5	56	--	147.2	89	-
苫小牧	11.3	-0.2	0	122.0	108	0	137.0	88	-
浦河	12.3	0.0	0	83.0	71	-	176.4	102	0
函館	12.7	+0.2	0	46.0	44	--	163.3	100	0
江差	13.5	-0.2	0	46.5	44	--	143.4	104	0

注）・地域内の气象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。
・平年値は1991～2020年の30年間の平均値。
・階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。
・「）」付きの値は欠測を含む。「」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

月統計値の順位値更新一覧（第3位まで）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
10月	なし						

注）・地域内の气象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。

お問い合わせ先

札幌管区气象台 気象防災部 予報課
TEL (011) 676-5025